

進路指導室へようこそ3

前橋女子高校進路指導部

令和7年度 MJ 進路通信 第43号

令和8年1月9日(金)発行

■共通テスト直前リハーサルを行いました

3学年では、今週7日、8日の2日間を使って、共通テスト最終リハーサルを行いました。共通テスト予想問題集を使って、試験の順番も本番と全く同じで実施しています。極力本番に近い環境を作るため、座席もクラス単位ではなく、共通テストの受験番号順に座席を指定していますので、受験生は当日朝になるまで自分の受験する会場や座席は全く分かりません(普段と違う状況に、ちょっと緊張します)。受験番号が近い人は本番でも同じ部屋になる可能性が高いですので何かあったときの不安感は軽減できそうですね。あらゆる不安要素を払拭して、残り1週間、実力がしっかりと発揮できるよう、3年生には準備を進めてほしいですね。

受験生は、この番号を見ながら自分の部屋を探します。緊張しますね。

2025 校内共通テストプレ 受験教室一覧

	1 第1室	2 第2室	3 第3室	4 第4室	5 第5室	6 第6室	7 第7室	8 第8室 多目ⅢB
会場	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5	3-6	3-7	多目ⅢB
人数	35	35	32	29	35	35	35	32
文系型	文系型	文系型	文系型	混在	理系型	理系型	理系型	理系型
地歴公・ 理科 科目数	地歴公2	地歴公2	地歴公2 + α	地歴公1 理科1	理科2	理科2	理科2	理科2 + α
	1081U ↓	1163U ↓	1040M ↓	1533A ↓	1280C ↓	1343K ↓	1416K ↓	1007R ↓
	1140C ↓	1215A ↓	1076K ↓	1636M ↓	1342M ↓	1415M ↓	1481R ↓	1033K ↓
受験 番号帯			1078C ↓	1553U ↓				1482M ↓
				↓				↓
				1279R ↓	1783R ↓			1519Y ↓
					1405R ↓			1556K ↓
								1559B ↓



試験日	出題教科	出題科目	試験時間
第1日	地理歴史 公民	『地理総合』、『地理探究』 『歴史総合』、『日本史探究』 『歴史総合』、『世界史探究』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合』/『歴史総合』/『公共』(注1)	2科目選択 9:30~11:40(注2) 1科目選択 10:40~11:40
		国語	『国語』 13:00~14:30
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』 『中国語』、『韓国語』 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』 『中国語』、『韓国語』 『英語』、『リスニング』 15:20~16:40 17:20~18:20(注3)	『英語』、『リーディング』 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 【筆記】 15:20~16:40 『英語』、『リスニング』 17:20~18:20(注3)
第2日	理科	『物理基礎』/『化学基礎』/『生物基礎』/『地学基礎』(注1) 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	2科目選択 9:30~11:40(注2) 1科目選択 10:40~11:40
	数学①	『数学I』、『数学A』、『数学I』	13:00~14:10
	数学②	『数学II』、『数学B』、『数学C』	15:00~16:10
	情報	『情報I』	17:00~18:00

当日の会場ではこのような案内が掲示され、受験生はこれを見て自分の部屋を探します。

■1年間の努力の証

3年生になると、年間10回以上の模試を受験します。マーク模試だけでも6回。得点率が合否判定の目安となるマーク模試は、受験するたびに明確になる得点の変動に一喜一憂しがちですが、学年当初から比べれば、着実に成果は現れています(模試の難易度の違いがあるのでそんなに分かりやすく上昇カーブを描くものではありません)。本番までに心掛けたいのは、「着実に実力をつけている」と自信をもち(半分ハッタリでもいいのです)、穏やかに過ごしながら勝負の時を迎えることです。この数値は、3年生が1年間かけて積み上げてきた「努力の証」の数字です。

	英語R (100)	英語L (100)	国語 (200)	数ⅠA (100)	数ⅡB (100)	日史 (100)	世史 (100)	地理 (100)	政経 (100)	物基 (50)	化基 (50)	生基 (50)	物理 (100)	化学 (100)	生物 (100)	情報 (100)	総合得点率
																文6-8	理6-8
全統高2マーク																	
5月ベネ共テ																	
8月全統共テ																	
9月ベネ駿共テ																	
11月ベネ駿共テ																	
11月全統プレ																	
12月駿台プレ																	
昨年度共通テスト																	
一昨年度共通テスト																	

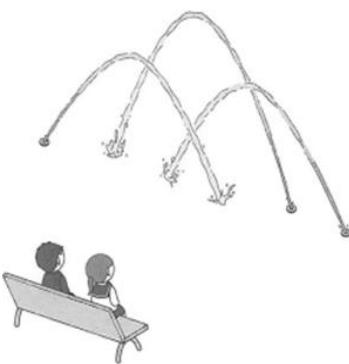
■共通テストでは、こんな問題が出た！

前身の「大学入学センター試験」から「大学入学共通テスト」に名称が変わり5年目。昨年度から新課程となり教科や内容についても変更がありました。典型的なパターン問題や、知識を問う問題が多かった「センター試験」と比べ、「大学入学共通テスト」では付け焼き刃的な知識では対応の難しい、思考力・読解力を問う問題が多く出題されるようになりました。各教科で、長いリード文や資料を読ませ、そこから必要な情報を読み取る問題が重要視されているのも特徴です。昨年度の共通テストでは、以下のような問題が出題されました（一見、何の教科の問題なのかわからないものもありますね）。

第2問（配点 30）

〔1〕花子さんと太郎さんは、公園にある二つの小さな噴水と一つの大きな噴水の高さについて話している。

花子：あの中央の大きな噴水の高さは何メートルだろう。
太郎：実際に高さを測定するのは難しそうだね。噴水の水がえがく曲線は、放物線になると聞いたことがあるよ。
花子：じゃあ、放物線と仮定して、およその高さを考えてみよう。



情報I

問2 次の文章を読み、空欄□～□に当てはまる数字をマークせよ。

図1に示した部品は、棒状の7個のLED①～⑦を使って数字や一部のアルファベットを表示するものである。この部品を7セグメントLEDと呼び、例えば数字の0～9は図2のようにLEDを点灯させて表示することができる。

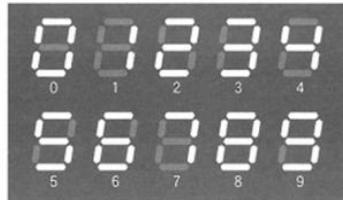
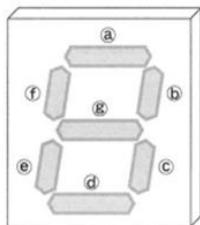


図1 7セグメントLED

図2 7セグメントLEDで表示した0～9の数字

7セグメントLEDにおける、①～⑦を点灯させる組合せは、すべてのLEDが消灯している状態を含めて全部で□□□通りである。

【資料III】外来語に関する意識の2002年と2022年の比較

調査対象：満20歳以上の男女

調査有効数：2002年は1295人、2022年は1152人

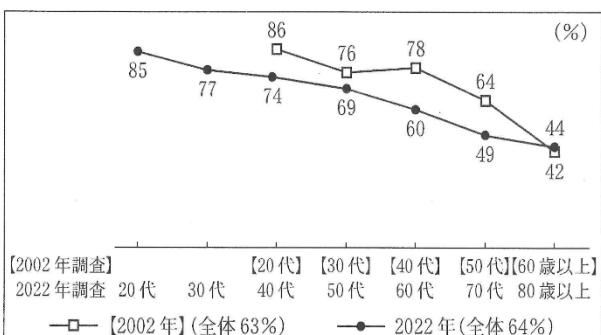


図4 「外来語が増えるのは当然だ」とする人の割合

【図についてのメモ】

・図では、次の二つの考え方のうちAに賛成した人の割合を示している。

A：新しい物や考え方方が入ってくるから、外来語が増えるのは当然だ

B：新しい物や考え方方が入ってきたら、外国語を日本語に訳して使うほうがよい

・図の横軸では生まれた年を基準にして同じ世代が同じ位置に示されている。例えば、【2002年調査】の【20代】と2022年調査の40代は、生まれた年を基準にすれば同じ世代なので、同じ位置に示されている。

・回答者全体のうちAに賛成した人の割合は、2002年と2022年でそれぞれ63%、64%である。

（NHK放送文化研究所『放送研究と調査』2022年12月号をもとに作成）

問3
Uさんは、【資料III】を用いて【文章】の3段落の主張に根拠を加え、さらに【文章】の全体を整えることにした。これを読んで、後の(i)・(ii)の問い合わせに答えよ。